

学会記事

日本地質学会2018年度 第4回理事会議事録

日時：2019年4月6日（土） 14:00-17:00

会場：北とびあ 902会議室
（東京都北区王子1-1）

出席役員 理事（33名）：天野一男 安藤寿男 磯崎行雄 岩井雅夫 ウォリスサイモン 大藤 茂 岡田 誠 緒方信一 笠間友博 狩野彰宏 神谷奈々 川端清司 小松原純子小宮 剛 齋藤 眞 坂口有人 佐々木和彦 菖蒲幸男 菅沼悠介 杉田律子 高嶋 洋 竹内 誠 田村嘉之 中澤 努 西 弘嗣 平田大二 廣木義久 星 博幸 松田博貴 山口耕生 矢島道子 山崎晴雄 山路 敦

監事（2名）：藤本光一郎 山本正司
（事務局）橋辺

欠席役員 理事（17名）：井龍康文 石橋隆 折橋裕二 亀尾浩司 亀田 純 北村有迅 沢田 健 竹下 徹 田村芳彦 辻森 樹 奈良正和 楡井 久 早坂康隆 福富幹男 保柳康一 三田村宗樹 道林克禎

* 松田会長より挨拶

* 成立要件：理事総数50名の過半数26名 本日の出席者 33名で本理事会は成立。

* 議決：出席者の過半数 17名

* 開催にあたって、岩井理事および高嶋理事を書記に指名。

報告事項

1. 執行理事会報告（齋藤常務理事）

・ 齋藤常務理事より、配付資料（執行理事会議事録2019-1,2,3, 理事会議事録2018-12）ならびに追加閲覧資料（1.東赤石山「明石山荘」存続について（要望書）、2. 研究論文不正問題を受けて会員への呼びかけ、3.日本地質学会事務局員就業規則）に基づき、執行理事会議事概要が報告された。

・ 緒方理事より、会員動向（72名減）について報告があった。

・ 9月理事会以降の逝去者として名誉会員5名・正会員3名の逝去が報告され、黙祷を捧げた。

2. 理事及び委員会等報告

1) “学術大会に関する緊急時対応”についての改定案（松田会長）:2014年7月作成で2016年1月に改定されていた表記について改定案が提示され、山口大会より適用する旨報告された。

2) アイランドアーク編集委員会（田村理事）：松田会長（田村理事代理）より、インパクトファクター、投稿状況について報告があり、アイランドアークへの投稿・活用が呼びかけられた。

3) 125周年記念事業実行委員会（佐々木理事）：佐々木理事より125実行委員会を代表し

て125周年記念事業の成果や収支概要について報告がなされた。事業の最終報告書は5月報告予定であることが示された。

4) 地質学雑誌のあり方を考えるタスクフォース（齋藤理事）：「地質学雑誌あり方についてのアンケートを受けての方針」について、配布報告内容一部修正の後、地質学雑誌の電子ジャーナル化を含む会員サービス充実の必要性について示された。

5) 山口大会における若手会員のための宿泊先幹旋事業（神谷理事）：若手会員に対する宿泊先幹旋事業を山口大会において実施する旨報告され、受け入れ対象や運営の安全対策等について議論がなされた。

6) 年会講演要旨集の在り方について（岡田理事）：学会の演題登録システム利用拡張による冊子体廃止全電子化を検討中である旨報告された。

審議事項

1. 2018年度事業実施概要

松田会長より2018年度事業計画に照らした実施事業実績の概要について説明がなされた。また、小宮理事より、地質学会提案の大型研究課題「地球惑星研究資料のアーカイブ化とキュレーションシステムの構築」の提案状況、今後の審査過程（5月連合大会での公聴会とアンケート投票、地球科学分野で採択されれば9月にヒアリング）について補足説明の後、拍手で承認された。

2. 2019年度事業計画

松田会長より2019年度事業計画骨子（案）について説明がなされ、拍手で承認された。

3. 2018年度決算概算

西理事より2018年度決算概算について説明がなされ、年会在2日目に降中止され、つくば大会を実施したにもかかわらず支出はあまり変わらなかったことの報告、並びに年々会員数減少の中での厳しい財政状況は、今後の学会運営に際して危機的状況であることの注意喚起がなされた。

4. 2019年度予算案

西理事より予算案について、決算同様厳しい内容であることの説明がなされた。これに対し、国際交流事業の在り方等の質疑が行われ、予算案では、国際交流はほとんど実施できない指摘があったが、協定学会との交流などのために予算が必要となった時には随時対応するという説明があった。

なお、125周年記念事業残金（引当金）の今後の取り扱いについては執行理事会で検討の後理事会に提案、また、「365地球の話」監修費収入の配分についても、執行理事会で検討させていただきたいということも含め、3項の決算概算案、本予算案は共に承認された。

5. 各賞受賞者の決定

各賞選考委員会委員長竹内理事より各賞受賞者について報告がなされた。

推薦状況ならびに審査過程、表彰数の取り扱いなどについて質疑が行われ、今後、より

推薦数を増やさなければならぬことが確認された。なお、日本地質学会表彰は2件のうちの1件は、表彰の趣旨は同様であるがそれぞれ別団体であるので、これを2件とし、授与数は合計3件とするこの変更を含めて承認された。

6. 名誉会員候補者の選出

名誉会員推薦委員会佐々木委員長より、小玉喜三郎会員を名誉会員候補者として選考したことが報告され、総会に推薦することが承認された。

7. 総会議案の決定

齋藤理事より総会議案について提案がなされ、承認された。

8. 地質学雑誌投稿編集出版規則・引用文献の書式に関する細則・講座に関する細則・数式の書き方に関する細則の変更

地質学雑誌編集委員会委員長大藤理事より、地質学雑誌の投稿数増加に向けた施策について報告がなされた。これに伴い地質学雑誌投稿編集出版規則および細則の改定案が提案され、審議の結果、投稿編集出版規則変更の一部を修正のうえ、承認された。

9. 事務局員採用と就業規則等の改正について

緒方理事より、先に採用した秋葉事務局長の体調不良による退任と新規事務局員（有期雇用）1名採用までの経過説明がなされた。続いて佐々木副会長より、今後の事務局運営に関し法律の改正を踏まえた「事務局員就業規則」の改定、「契約職員規定」の策定が提案され、承認された。

10. その他

本年5月総会の後、理事会の開催が提案され承認された。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び出席監事・理事は次に記名・捺印する。

2019年 5月17日

理事：議長 狩野彰宏

理事：副議長 杉田律子

代表理事：会長 松田博貴

理事：副会長 佐々木和彦

理事：副会長 平田大二

監事：藤本光一郎・山本正司

理事：出席理事名（省略）

2018年度第7回執行理事会議事録

期 日：2019年2月23日（土） 13:00～16:30

場 所：地質学会事務局

出席者：松田会長、佐々木副会長、齋藤常務理事、安藤、磯崎、ウォリス、大藤、緒方、岡田、小宮、田村、西、星、（事務局）橋辺